

機械器具 47 注射針及び穿刺針

管理医療機器 医薬品・ワクチン注入用針 44127010

BD マイクロファインプラス™
32G×4mm

再使用禁止

【禁忌・禁止】

- 再使用禁止。
- 他の人が使用した本品を使用しないこと。[感染症の原因となることがある。]
- 開封後の操作において曲ってしまった針を使用しないこと。[曲がった状態で、または曲がった針を元に戻してから注射すると、針が折れ、破断した針が体内に残留することがある。]

【形状・構造及び原理等】

〈概要〉

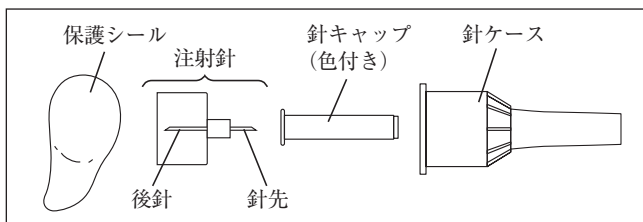
本品は、ペン型注入器用注射針であり、JIS T 3226-2：医療用ペン型注入器—第2部：注射針基準に適合するA型の注射針である。

〈針の寸法〉

32G (0.23mm) × 4mm

〈針材質〉

ステンレス鋼



【使用目的、効能又は効果】

本品は、専用医薬品カートリッジとともに取り付け、皮下または筋肉内へ医薬品またはワクチンを注入するものである。

【品目仕様等】

JIS T 3226-2 の下記項目に適合している。

「針基と針管との接合」、「注射針を回して取り外すトルク」、「組立・分解の容易性」。

【操作方法又は使用方法等】

ペン型注入器に取り付けて使用する。1回限りの使用で使い捨て。使用するペン型注入器の添付文書及び取扱説明書、使用する薬剤の添付文書を読み使用する。

1) 保護シールをはがす。

注意：保護シールが破損している場合、また本体が破損している場合、後針が曲がっている場合は使用しないこと。保護シールは使用直前にはがすこと。

2) ペン型注入器に針ケースごとまっすぐ奥まで差込み、止まるまで時計回りに回して確実に取り付ける。[斜めに取り付けると後針が曲がり、薬液が出なくなることがある。]

3) 針ケースを外し、針先が針キャップ（色付き）に触れないように、針キャップ（色付き）をまっすぐ引っ張って外す。

注意：注射針が装着しにくい場合や、針ケースが外れにくい場

合は、無理に使用しないこと。

4) 空打ちを行い、針先から薬液が出ることを確認する。

5) 注射を行う。

注意：皮膚のつまみあげ（ピンチアップ）をしないで注射することが望ましい。[つまみあげをすると、皮内注射や薬液漏れのおそれがある。]

注意：注射針は皮膚面に対し、垂直に刺し、穿刺時の状態を保持しながら薬液を注入すること。[穿刺時や薬液注入時にぶれが生じると針が曲がり、破断することがある。]

6) 注射後は注射針に針ケースをまっすぐ取り付け、針ケースごと外す方向（反時計回り）に回し、ペン型注入器から外す。[斜めに付けると針が針ケースを突き抜けることがある。]

注意：使用後の注射針は、針ケースをかぶせた後、すぐに取り外すこと。その際、針キャップ（色付き）は、かぶせないこと。

注意：感染防止に留意し、使用済みの注射針を安全な方法で処分すること。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 本品の使用に際しては、必ず医師等が患者に指導を行うこと。
- 医療行為以外には使用しないこと。
- 注射前の取り扱いにおいて、針には触れないこと。
- 使用前に穿刺部位の消毒を行うこと。また、前回の投与部位より最低2～3cm離して注射すること。
- 針キャップ（色付き）の取り外し後は、衣服等への接触により針を曲げたり傷つけたりすることがないように十分注意すること。
- 毎回の注射の前に必ず空打ちを行い、針先から薬液が出ることを確認すること。薬液が出ない場合は、新しい注射針に交換すること。
- 誤って自分や他の人を針で傷つけないように十分注意すること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

〈貯蔵・保管方法〉

- 水ぬれに注意し、直射日光および高温多湿を避けて保管すること。
- 小児の手の届かないところに保管すること。

〈使用期限〉

使用期限は保護シール、化粧箱に記載。

【包装】

1箱：70本入（14本入 × 5袋）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
〒960-2152 福島県福島市土船字五反田1番地
TEL：0120-8555-90 (BDお客様情報センター)

外国製造業者：

ベクトン・ディッキンソン アンド カンパニー
(Becton, Dickinson and Company)

国名：アイルランド

